



・全国介護事業者連盟ホームページ

- ・2024年9月18日「DXなんでも相談窓口」をホームページに設置し、介護・障害福祉業界のDX促進をスタートいたしました。

・介護チャンネル 全国介護事業者連盟公式チャンネルに是非ご登録をお願いいたします。

・全国介護事業者連盟公式 Facebook ページ

- ・全国介護事業者連盟公式X (旧 twitter)

・全国介護事業者連盟公式 instagram

・本内容に関するお問い合わせ、およびメールマガジン配信先の追加（法人幹部、各事業所の管理者や職員などのメールアドレス）を希望される場合こちらまでお願いします。

/// // // // // // // // ★目次★ ☆彡 /// // // // // // // // //

・全国介護事業者連盟からのお知らせ

・厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

・介護・障害福祉ニュース



障害福祉事業部会埼玉県支部 支部長挨拶

全国介護事業者連盟障害福祉事業部会 埼玉県支部 支部長の任を拝命いたしました、中村敏也でございます。

このたび、多くの皆さまのご支援のもと、障害福祉事業部会埼玉県支部を設立する運びとなりましたことに、心より深く御礼申し上げます。福祉制度が大きな変革期を迎える今、地域の未来を見据えた取り組みに微力ながら尽くせることは、身の引き締まる思いでございます。

私ども株式会社 SHUHARI は現在、埼玉県にて認可保育所・児童発達支援センター・放課後等デイサービス・相談支援事業を柱とし、事業を展開しております。さらに来春には、就労支援・生活介護・訪問看護といった領域にも歩みを広げ、地域の多様なニーズに対応できる支援体制の構築を進めております。子どもたちの育ちを支え、ご家庭を支え、地域のつながりを育む日々の営みを通して、「福祉とは、人の尊厳と希望を守るための社会的基盤である」——その思いを、より強く抱くようになりました。

一方で、物価高騰・人材確保の困難・制度改定など、福祉事業者を取り巻く課題は一層複雑化しております。理念と情熱を持つ事業者が制度の壁に阻まれ、継続困難に陥る現状を見るたび、大きな危機感を覚えます。だからこそ、事業者が健全に歩み続けられるための“情報共有・連携・政策提言”が、かつてないほど求められていると感じております。

障害福祉事業部会埼玉県支部では、事業規模や領域の違いにかかわらず、県内すべての事業者が力を合わせ、共に学び、共に進むことのできる環境づくりを目指してまいります。“途切れのない支援”の実現を通して、埼玉県全体における福祉の質向上に寄与できればと願っております。

福祉の営みは、地域の未来を照らす灯火です。その灯火をより力強いものとし、次世代へ確かに引き継いでいけるよう、皆さまと共に歩んでまいりたく存じます。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻のほど、心よりお願い申し上げます。

中村 敏也（なかむら としや）

株式会社 SHUHARI 代表取締役

一般社団法人全国介護事業者連盟障害福祉事業部会 役員

一般社団法人全国介護事業者連盟関東ブロック支部 副ブロック長

一般社団法人全国介護事業者連盟障害福祉事業部会 埼玉県支部 支部長

◆菅義偉 元内閣総理大臣 衆議院議員に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025年11月18日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251118.pdf>

◆木原稔 内閣官房長官に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025年11月18日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251118-2.pdf>

◆田村憲久 自由民主党政務調査会 会長代行に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025 年 11 月 17 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251117-3.pdf>

◆赤澤亮正 経済産業大臣に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025 年 11 月 17 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251117-2.pdf>

◆加藤勝信 衆議院議員に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025 年 11 月 13 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251113.pdf>

◆片山さつき 財務大臣に『介護分野の物価高・賃金対応及び介護保険制度改正に係る要望事項』を提出いたしました（2025 年 11 月 11 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251111.pdf>

◆『地域の介護と福祉を考える参議院議員の会』の国会議員による鈴木俊一 自由民主党幹事長への「新たな経済対策（補正予算）や
期中改定等を通じた介護・福祉分野への大胆な支援策の早期実現について（申入れ）」に同行いたしました（2025 年 11 月 10 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251110.pdf>

◆全国介護事業者連盟 障害福祉事業部会大阪府支部 主催『ドクちゃん上映会&交流会』を開催いたします（2025 年 11 月 27 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/oosakaevent2025.11.27.pdf>

◆『全国介護事業者連盟 石川県支部セミナー&東海・北陸ブロック支部 事業者交流会』を開催いたします（2025 年 12 月 5 日）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/10/ishikawa20251205.pdf>

◆「障害福祉事業部会 島根県支部 設立総会および全国介護事業者連盟 島根県支部 年次総会」を開催いたします（2026 年 3 月 13 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2025/shimane260313/>

◆「障害福祉事業部会 鳥取県支部 設立総会および全国介護事業者連盟鳥取県支部 年次総会」を開催いたします（2026 年 3 月 14 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2025/tottori260314/>

◆厚生労働省 フリーランス・事業者間取引適正化等法の施行に向けた説明会等の開催について

1. フリーランス法説明会（対面開催）※一日公正取引委員会の一環で開催する説明会です

https://www.jftc.go.jp/training/030/ichinichi_nagano_form.html

2. フリーランス法説明会・個別相談会（対面開催）

3. フリーランス法説明会（オンライン開催）

https://www.jftc.go.jp/training/153/r7_freelance.html

【全国介護事業者連盟動向】

- 1 1 月 1 2 日 厚生労働省老健事業『訪問介護の令和 6 年度介護報酬改定の施行後の状況等に関する調査研究事業』第 2 回検討会に理事長が出席（オンライン）

- 1 1 月 1 2 日 【緊急！】【骨太方針 2025 記載】「介護現場における幅広い職種の賃上げ実現のための賃上げ状況調査」結果報告 記者会見に理事長が出席（東京都）
- 1 1 月 1 3 日 厚生労働省委託事業『医療・介護・保育分野における職業紹介適正事業者認定事業』第 1 回情報連絡会に事務局長が出席（オンライン）
- 1 1 月 1 4 日 三重県支部・障害福祉事業部会三重県支部 合同幹事会の開催（オンライン）
- 1 1 月 1 4 日 石川県支部 幹事会の開催（石川県）
- 1 1 月 1 4 日 東海・北陸ブロック支部 幹事会の開催（愛知県 石川県 オンライン）
- 1 1 月 1 7 日 障害福祉事業部会奈良県支部 幹事会の開催（奈良県）
- 1 1 月 1 7 日 自由民主党 政務調査会 障害児者問題調査会に、ヒアリング団体として中川亮 副理事長が出席（東京都）
<https://shougai.kaiziren.or.jp/wp-content/uploads/2025/11/youbou20251117.pdf>
- 1 1 月 2 0 日 長崎県支部・障害福祉事業部会長崎県支部 幹事会の開催（長崎県）
- 1 1 月 2 0 日 熊本県支部・障害福祉事業部会熊本県支部 幹事会の開催（熊本県）
- 1 1 月 2 1 日 鹿児島県支部 幹事会の開催（オンライン）
- 1 1 月 2 1 日 障害福祉事業部会島根県支部 幹事会の開催（オンライン）
- 1 1 月 2 1 日 障害福祉事業部会東京都支部 幹事会の開催（東京都 オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

社会保障審議会障害者部会（第 152 回）資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_65750.html

第 129 回社会保障審議会介護保険部会の資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_66123.html

介護給付費等実態統計月報（令和 7(2025)年 5 月審査分）

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=M9D5cLZaNYc3gk-hY>

第 31 回社会保障審議会福祉部会資料

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=0zAeYyMOGMxId31BY>

財政制度分科会資料

https://www.mof.go.jp/about_mof/councils/fiscal_system_council/sub-of_fiscal_system/proceedings/material/20251111zaiseia.html

雇用仲介事業利用にあたっての留意事項等の周知協力依頼について（その 2）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2025/11/kourou20251107.pdf>

第 248 回社会保障審議会介護給付費分科会資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_64211.html

『「強い経済」を実現する総合経済対策～日本と日本人の底力で不安を希望に変える～』が閣議決定されました。

<https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/keizaitaisaku.html>



介護・障害福祉ニュース

財務省、障害福祉グループホームに照準 総量規制の導入を提言 職員の資格要件の厳格化も

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41717/>

障害福祉計画、生産性向上へ成果目標 就労選択支援も推進〈厚労省案〉

<https://fukushishimbun.com/series06/43369>

ケアプラン有料化、厚労省が初の具体案 複数のたたき台を机上に 給付管理の実費徴収案も

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41952/>

要介護認定の申請代行、対象サービス拡大へ 厚労省方針 介護付きホームやグループホームなど追加

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41944/>

訪問介護・通所介護の軽度者外し 厚労省が見送りを検討 審議会で支持相次ぐ

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41933/>

介護職の賃上げ、来年度に報酬を臨時改定 政府方針 施策の規模・対象が焦点

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41899/>

身寄りのない高齢者の支援を全国で制度化 厚労省が新事業を創設へ 介護職の業務負担にも影響

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41887/>

介護サービスを給付ではなく事業で 中山間地域に新たな制度 厚労省方針

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41836/>

訪問介護に定額報酬を導入 次の報酬改定で具体化 厚労省方針 過疎地など対象

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41796/>

特養の診療行為、どの報酬を算定？ 厚労省が給付調整リーフレットを公表

<https://www.joint-kaigo.com/articles/41744/>



賛助会員広告【株式会社 Hands JAPAN】



『高齢者ケアに新しい選択肢を「Billy's care」』

日本人医師が開発したリラクゼーションシステム「Billy's care（ビリーズケア）」は、特殊な電流が流れる手袋「BillyHands（ビリーハンズ）」を用い、施術者の技術を補助しながら筋肉の緊張をやわらげる革新的

なケア方法です。

高齢者施設や介護現場で導入が進んでおり、リハビリ補助・リラクゼーション・入居者満足度向上に高い評価をいただいています。専用クリームは不要で水のみで利用できるため、衛生的かつ低コスト。施術者の負担軽減や人材育成の効率化にもつながります。

高齢化や人材不足といった介護現場の課題に寄り添い、より安全で快適なケアを実現する「Billy's care」の導入をご検討ください。

【お問い合わせ先】

株式会社 Hands JAPAN

TEL : 03-6450-6318

メール : info@hands-japan.jp

問い合わせフォーム : <https://www.billyscare-system.com/contact.html>



編集後記

社長になってまず取り組んだのが育児支援 子どもが中学生になるまで夜勤を免除

先日、有料老人ホーム運営会社の社長が創業者（女性）の娘に交替しました。母の背中を見てきた新社長は、自然と介護の仕事に興味を持ちましたが、育児中で働けませんでした。その経験から、就任後にまず取り組んだのが「家庭と仕事を両立できる環境の整備」です。

元々この会社では、子どもが小学生未満の場合は夜勤が免除されていましたが、中学生未満と大幅に対象を拡大しました。新社長は「夜に母親がいないのは、子どもの発育の面で影響が大きい。小学校6年生まで母親が必要」と語ります。

法改正もあり、育児と仕事の両立支援に注力する企業が増えています。しかし、当の母親からすると「まだ十分ではない」と感じることも多いようです。特に女性の就労比率が高い介護現場では、一般企業以上の育児支援充実が求められます。「法規定を満たしているからいい」ではなく、本人たちの意見を元に思い切った手を打っていくことが必要ではないでしょうか。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

※2025年2月1日より、下記住所に移転いたしました

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-1 麹町富士ビル 5 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp